

根津嘉一郎の影響を受けた人たち

にっしんせいふんそうぎやうしゃ
日清製粉創業者

しょうだ ていいちろう
正田 貞一郎

(1870~1961)

談

1870-1961

にっしんせいふんかぶしきがいしゃしゃちょう
日清製粉株式会社社長

とうぶてつどうかぶしきがいしゃかいちょう
東武鉄道株式会社社長

じょうこうこうみちこ
上皇后美智子さまの祖父

こんじょうてんのうへいか
今上天皇陛下の曾祖父

ぎきやうしん つよかた
義侠心の強い人

かいしゃけいえい
会社経営でもめごとがあると、第一線に立って交渉に当たってくれるのです。

「君が行けばケンカになるから俺が行ってやる!」と言って根津さんはどんどん話を進めて見事に解決してくれた。私は感激のほかにありませんでした。

根津さんという人は実に「義侠心」の強い方だと強く感じました。

だい にほんばくしゅ げん しよだいしやちよう
大日本麦酒(現・アサヒビール)初代社長

やまもと ためさぶろう
山本 為三郎 談

(1893~1966)

1893-1966

めいもんやまもと け
名門山本家は

だい な ごん さかのうえのたむらまる
大納言・坂上田村麻呂

まつえい
の末裔で

さかのうえせい な の
坂上姓を名乗った

やまもとさかのうえうじ
“山本坂上氏”である

おう おう
「ビール王」「ホテル王」と

よ じつぎょう か
呼ばれた実業家

しゅうしん だいたん
小心であって大胆

ねづさんは、計画をするまでは極めて緻密、実行する時は極めて
荒い、そして最後の仕上げが極めて細かいが、やり方が極めて
ざつ なのですから、荒い所だけが人に見える。

ところが終いのまとめは計画する以上に細かくやられる。

これが根津さんの良さであり、荒さでもある。「小心であり大胆だ」
ということはここにありと思う。

富国徴兵保険(現・フコク生命保険相互会社)二代目社長

吉田 義輝

談

1874—1943

甲府市和戸町の生まれ。

武田神社境内に狛犬を創建

自分を曲げない人

私は富国徴兵保険の事業で時折り根津さんと衝突した。
根津さんは一度言い出すとなかなか自分を曲げない。
大抵の人はそれに従うが、私は事業上のことになる敢然
と太刀打ちする。しかし、後になって一転、「吉田もなかなか
頑張り屋だね」とからかわれる事もあった(笑)

にっしんぼうせきかふしきがいにしやにだいのめしやちやうよんだいのめかいちやう
日清紡績株式会社二代目社長、四代目会長

みやじま せいじ ろう
宮島 清次郎

談

1879—1963

ねづ いくえいかいそうりつとうしよより
根津育英会創立当初より理
事を務め、のちに理事長を務
めた。

荒削りの木像のよう

ねづ さんは、あらけず のくもくぞう のよう な人で、ちかよ
根津さんは、荒削りの木像のような人で、近寄ってみるといろい
ろ非難もあるが、ひなん はな しず み に見ると味があり、じんがん
心眼がこもって
いる。あらけず ながらもにやうしん わざ やど
荒削りながらも入神の技が宿る。

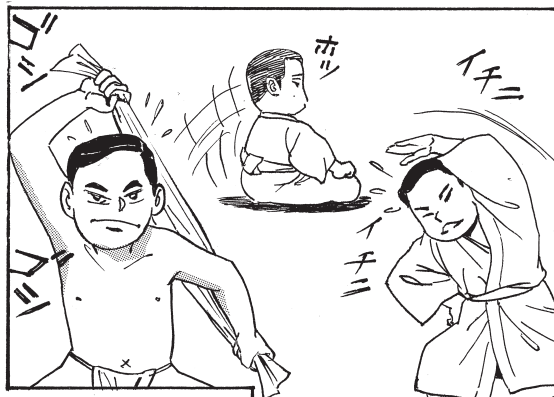
ねづ さんは、ごうじやう ながらもじんせい にまさり、び かい じやうねつ
根津さんは剛情ながらも理性にまさり、人生の美を解し、情熱
慈愛の心が随所にあふれる、そんな人でした。

若い頃の嘉一郎は
夜ふかし、朝寝坊、
大食漢でヘビースモーカー



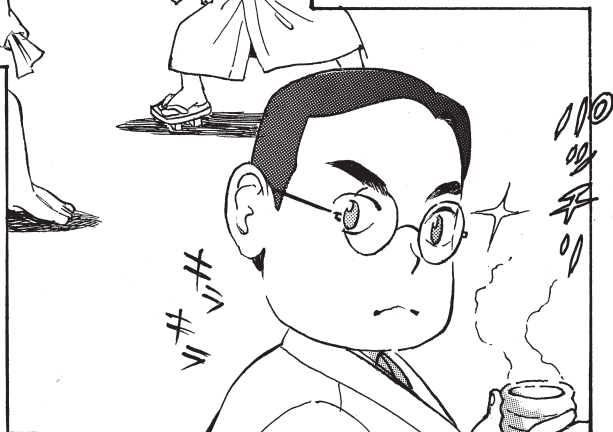
酒は一升でも二升でも
平気で飲む
無軌道で不健康きわまり
ない生活を送っていた

それが40歳になった
ある日から早寝早起き
節酒に禁煙、間食禁止、
さらに早朝から屋外で
体操、乾布摩擦など



美食、大食もやめ
菜食主義に徹して
もっぱら健康生活に
切り替えたのだった

※乾布摩擦：肌を乾いた
タオルなどで直接こす
る健康法



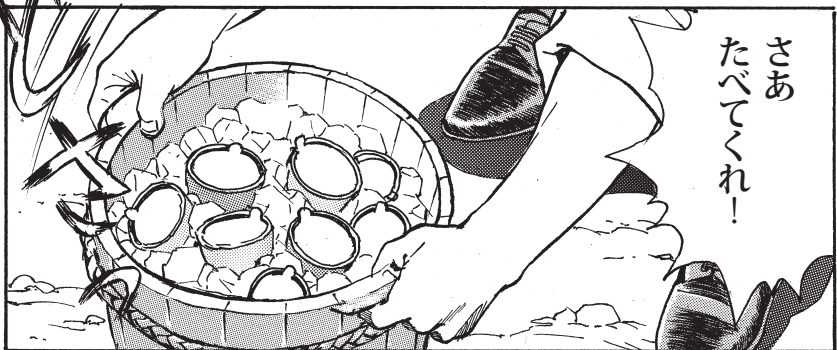


ある年の夏——
北海道旅行に出か
けた時のエピソードが
面白い

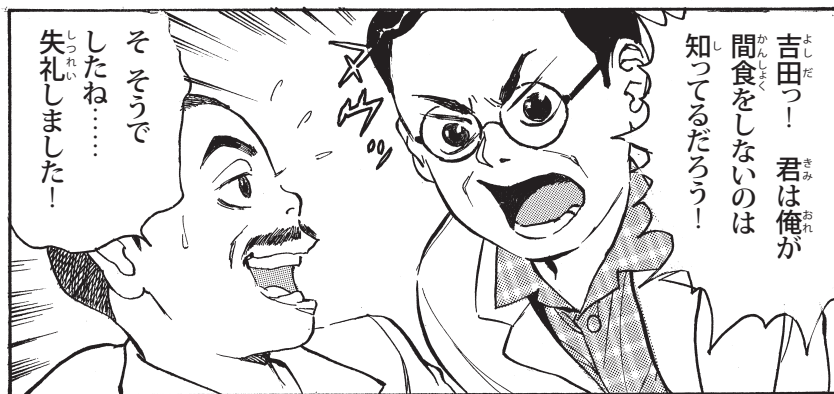


いやあ
暑いなア
吉田さん

そうだな
みんな
アイスクリーム
でも食うか!



さあ
たべてくれ!

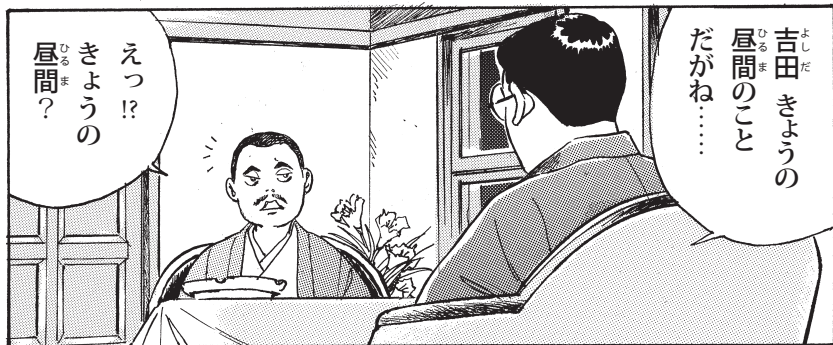


その夜^よ
ホテルの二室^{いっしつ}



吉田^{よしだ} きょうの
昼間^{ひるま}のこと
だがね……

えっ!!
きょうの
昼間^{ひるま}?
?



実は俺^{おれ}も
のどが渴^{かわ}いてさ
水^{みず}ものを欲^ほしかつ
たんだよ……

えっ
それじゃあ
なぜ?

